

はじめに

クレオ大阪中央研究室においては、男女共同参画社会の実現をめざし、大阪市の男女共同参画施策とクレオ大阪の各種事業に資するため調査研究を行っています。大阪市のにおいては、平成28年度から32年度までの5年間の「大阪市男女共同参画基本計画～第2次大阪市男女きらめき計画～」を策定し、「あらゆる分野における女性の活躍の促進」「安全で安心な暮らしの支援」「男女共同参画社会の実現に向けた社会環境の整備」の三つを施策の柱として取組みを推進しています。特に、施策分野1「あらゆる分野における女性の活躍の促進」において、雇用の分野における男女の均等な機会及び待遇の確保、また、働き続けやすい職場環境の重要性が指摘されています。

この指摘を受け、大阪市内在住または在勤の労働者を対象に「職場におけるハラスメント実態調査」を実施しました。ハラスメントは、働く人の尊厳や人格を傷つける許されない行為であり、働く人の能力発揮の妨げになる問題です。また、これらのハラスメントが複合的に生じることも想定されることから、本調査では職場におけるハラスメント全般について実態を明らかにし、その課題を明らかにすることで、これからの男女共同参画施策に資することを目的にしたものです。本報告書が幅広く活用され、男女共同参画社会の実現に向けた取組みの一助になれば幸いです。最後に、本調査研究の実施にあたり、ご尽力いただきました皆様に厚く御礼申し上げます。

令和3年3月

大阪市立男女共同参画センター中央館（クレオ大阪中央）
研究室長 服部 良子

目次

1. 調査目的	1
2. 調査をすすめるにあたって	1
3. 調査概要	5
4. 結果の概要	10
5. 結果の考察	29
6. まとめ	36
資料編	39
図表の一覧	40
調査票	42
集計表	52
自由記述	102